

会議結果報告書

- 1 会議の名称
光市休日診療所運営協議会
- 2 開催日時
令和5年7月13日（木）13時15分から13時50分まで
- 3 開催場所
あいぱーく光 いきいきホール
- 4 出席人数
委員12名中10名出席
行政関係者5名出席
- 5 公開・非公開の別
公開
- 6 会議の議事録（主旨）
 - （1）開会
 - （2）市長あいさつ（省略）
 - （3）委員自己紹介（省略）
 - （4）会長あいさつ（省略）
 - （5）議題1 光市休日診療所運営状況について
 - ア 令和4年度利用状況について
 - イ 令和5年度運営体制及び4月～6月分利用状況について
 - （ア） 事務局説明（省略）

(イ) 質疑応答

a 月別傷病名割合について

(委員)

月別傷病名割合について、令和4年度4月・3月は、コロナの患者がゼロになっていますが、4月下旬から抗原検査を開始したことと関係があるのでしょうか。

(事務局)

グラフは、各月の上位5番目までの傷病名が掲載されており、4月は、24日から抗原検査を実施したため、上位5番目に入っていないということと、令和5年3月については、コロナの陽性者があまりおられなかったということになります。

(委員)

ありがとうございました。

(議長)

実際は、急性上気道炎の中に、コロナを疑って検査をしたが、陰性になったというコロナの陽性者は多く含まれていると思います。残念ながら、抗原検査は100%検出できるものではないですから。本当はコロナの陽性者はもっと多いかもしれません。

b 休日診療所スタッフの保障について

(議長)

診療所等で、スタッフがコロナ感染した場合、労災の対象になるのですが、休日診療所でも同じと考えてよろしいですか。

(事務局)

保障については、確認させていただきたい。

(委員)

実際にどこのルートで感染したか分からない場合も多々ありますが、これからコロナが増えていくと、感染の可能性があるため、対策を練っていただければと思います。よろしく申し上げます。

(6) 議題2 その他

令和4年救急業務実施状況

ア 赤星委員説明(省略)

イ 質疑応答

(ア) その他意見

(議長)

私の医院では日々、コロナが増えています。基本的には、空気感染というより飛沫感染なので、対策の仕方は分かっていると思います。原則、人間から人間にしか感染しないので、ひとりひとりが気を付ければ、必ずどこかでブレーキをかけることができると思います。5類になったからといって、ウイルスの毒性が弱くなっているわけではなく、逆に死亡率は下がっても死亡者数は増えているということをよく認識して、対策をすべきときだと思っています。よろしく申し上げます。